



田代地区

# まちづくり通信

No.88

今回の

話題

各町区で環境美化活動実施

地域一斉清掃  
推進事業

田代地区まちづくり推進協議会は、地域一斉清掃月間を定め(5~6月、10~11月)、田代地区全体で環境美化活動を行い、ゴミ減量化対策に取り組んでいます。平成30年度に鳥栖市の各家庭から出されたゴミの量は15,955トン。1人1日あたり約518gでした。地区全体での活動はもちろん、皆さんがご自宅でも実施されるゴミ減量化対策も重要です。田代まちづくり推進協議会では、地域一斉清掃推進事業と併せて環境美化モラルアップ推進事業にも取り組み、ゴミ減量のコツやアイデアを募集し、広める活動も行います。



上の写真は、5/12に実施された田代上町、田代新町の清掃活動の様子です。参加された方から、昔は八坂神社の横に駐在所があり、当時使っていた井戸の跡が残っていること、駐在員さんが強盗と争って殉死されたことなど…田代の逸話を伺いました。こうして手を動かしながらいろんなお話を伺ったり、「〇〇さんは元気してるかね」と、気になる方の近況を知ることができます。美化以外にも重要な意味を持つ清掃活動。次回は秋ですが、どんな話が聞けるか待ち遠しいです!

新たなメンバーを加え  
いよいよスタート!!

## まち協の新年度事業決定

5/20、田代地区まちづくり推進協議会定期総会が開催され、令和元年度の事業計画が決定しました。今年度の事業計画は昨年度を踏襲し、更に幅を広げていきます。今後も「まちづくり通信」にてまち協の活動や、田代地区の皆さんにご参加いただきたいイベントをご案内いたします。ぜひご覧いただき、お誘いあわせの上、ご参加ください。



## 田代座学実施のお知らせ

田代地区まちづくり推進協議会では、毎月の専門部会(日程は裏面左下の行事予定をご確認ください 18:30~19:00)に田代地区の歴史を学ぶ田代座学を実施します。申込不要で、どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお越しください。



「こんなこと、あったよ!!」  
カメラマン「名倉」が見つけたまちの話  
**まちのトピックス**

**田代外町** 天満宮楠伐採 / **田代まちセン** てしごと展 / **田代地区交通** 対策協議会表彰

しょうのうの  
香りがしました

◆田代外町天満宮のクスノキ伐採◆



4/26・27に田代外町天満宮の楠を伐採することで取材に行きました。クレーン車を使い大きな枝がザグザグ切り取られ、どんどん小さくなっていく楠の姿を見ると、何となく寂しくなりました。でも、木がなくなったおかげで、天満宮に明るい日の光が差し込み、ヒュンと涼しい春の風が通り抜けていきました。



◆総勢 100 名!! 雨子川清掃大作戦◆

5/19に田代外町で雨子川の清掃が行われました。地区



住民の他、田代中学校の生徒、弘道国際学園の学生、万年青会、地元企業からの協力者等、総勢百名を超える参加者が一齐に清掃に取りかかりました。若い方を中心に川に降り、草を刈り、ゴミを拾っていきます。今回は「セブンイレブン記念財団」からの助成金で購入した清掃用具もあり、作業が効率よく進みます。川沿いに住んでおられる方から、何年か前に雨子川が氾濫寸前にあふれて怖かったとお話を伺い、こうして定期的に清掃することの重要性を改めて実感しました。



※鳥栖市より各家庭に「鳥栖市洪水土砂災害ハザードマップ」が配布されました。ご自宅付近の状況をご確認ください。



来見てにね

—地域の匠マイスター発掘中—  
**田代まちセン** はじめ  
**てしごと展** ました



地域の方の手作り作品を田代まちづくり推進センターのロビーに展示中! 素敵な作品たちが「ようこそセンターへ!!」と温かく迎えてくれます。お近くに来られた時は、ぜひ覗いてみてください!! お待ちしています!!!



◆いつもお世話になります!!◆

**田代地区交通対策協議会** 表彰される!

毎朝の交通指導をはじめ、田代地区内の交通安全活動にご尽力されている田代地区交通対策協議会の皆さん。地域における交通安全活動と交通事故防止の功績が評価され交通安全優良団体として表彰されました。



田代地区  
まちづくり  
推進協議会 **7月の行事**

役員会 7/3(水) 9:30~(分館)  
専門部会 7/19(金) 18:30~

編集  
後記

「趣味は何か」と聞かれたら、あれも好きだしこれも楽しい...と悩みますが、絶対外せないのが「旅」。バックパッカーとして世界中を旅することをライフワークにしている私にとって、旅することはもはや生活の一部になっています。「旅」において私が一番大事にしていることはその国で生活している目線で徒歩で行動すること。あまり観光地には行かず、分らないことは、現地の方に尋ねます。言葉が通じなくとも、いつも手を差し伸べてもらい、いつも「行ってよかった」という思いとともに家路につきます。鳥栖でも頻りに外国の方をお見かけするようになりました。それもそのはず、1215人(平成31年4月末)の方が住んでおられます。彼らに「鳥栖でよかった」と感じてもらえるために、何ができるかまだ分かりませんが、自分の「旅」の時の恩返しができる!!と思っています。(名倉)